



IoT時代のワンポイント講座 地図・地球データ

第13回 旅行記みたいな地図「ストーリー・マップ」

平野 匡伸



図1 地図と写真が一体となった旅行記のような「ストーリー・マップ」
赤石岳初冬 (http://bit.ly/stm_sample1)

旅行記みたいな地図 「ストーリー・マップ」とは

ストーリー・マップ^{注1}とは、地図とさまざまなメディア(テキスト、画像、動画)を組み合わせたウェブ・アプリケーション(Javascriptベース)です。

ここで言う「ストーリー」とは、個人的なことから世界中で共通の重大な関心事、そして地球や宇宙の長い歴史の中での物語など、非常にたくさんのものを指します。例えば、生まれて初めて外国旅行をしたとしましょう。旅行中に撮影した写真を後で眺めるのはそれだけでも楽しいものですが、その写真の1枚1枚を地図と関連付けることができれば、旅行記のようなものが出来上がります(図1)。

インターネットで検索すると、マーケティング用語として使われている「ストーリー・マップ(またはストーリー・マッピング)」も出てくるようですが^{注2}、それとは異なります。

● 実験で使うクラウドGIS地図「ArcGIS」

ストーリー・マップは、この連載でよく使っているGIS(Geographic Information System)であるArcGIS Onlineというクラウド・サービスで作成し、公開できます。ストーリー・マップはJavaScriptのウェブ・アプリケーションですが、プログラミングの必要はありません。ArcGIS Onlineにはアプリケーションのテンプレートが組み込まれているので、写真や動画といったメディア・データと、それらを地図と結びつけるための位置情報があれば作成できます。

注1: 実は本連載でストーリー・マップについてお話しするのは初めてではありません。2018年6月号の連載第4回でちょっとだけ紹介しています。ただし、第4回のメイン・テーマはあくまでもデータに位置情報を加えるジオタグであり、ストーリー・マップはジオタグの活用例として使用しただけですので、今回はもう少し深く掘り下げます。

注2: 参考: <https://story-blog.net/2018/11/27/ストーリーマッピング/>

第4回 位置データ「ジオタグ」による撮影写真の地図マッピング(2018年6月号)

第5回 刻々と変化するセンシング/観測データを地図上にリアルタイム表示する(2018年7月号)

第6回 目的地へのルート検索の基本メカニズム「道路ネットワーク解析」(2018年8月号)